

日本脂質栄養学会

# 食用油脂安全性委員会 第5回ミニシンポジウム

6/7 Fri

2024

17:00～19:00

参加費：無料

Zoomアドレス

<https://zoom.us/j/93524828335?pwd=Skx1Y002SHYyT2ZPK29PYnZnZWjBhQT09>

ミーティング ID: 935 2482 8335

パスコード: 577746



お問合せ先

岐阜薬科大学 生体情報学研究室 講師 立松憲次郎

Tel: 058-237-3931

E-mail: tateken@gifu-pu.ac.jp

17:00～ 開会の辞 日本脂質栄養学会理事長 守口 徹 先生  
麻布大学 生命・環境科学部

17:05～



1. 油脂摂取の違いによる脳機能の制御

明治大学 農学部  
金子 賢太郎 先生

座長 北里大学 医療衛生学部  
内藤 由紀子 先生

17:30～



2. 妊娠期における必須脂肪酸摂取バランスが仔の行動に及ぼす影響

広島大学 大学院医系科学研究科  
酒寄 信幸 先生

座長 食品薬品安全センター  
立花 滋博 先生

17:55～



3. 魚食普及のための教育戦略：効果的アプローチの一考察

仙台白百合女子大学 人間学部  
大久保 剛 先生

座長 金城学院大学 薬学部  
大原 直樹 先生

18:20～18:55 総合討論

18:55～ 閉会の辞 食用油脂安全性委員会委員長 大原 直樹 先生  
金城学院大学 薬学部

# プログラムおよび講演の概要

17:00 開会の辞 日本脂質栄養学会 理事長  
麻布大学 生命・環境科学部 守口 徹 先生

17:05 1. 油脂摂取の違いによる脳機能の制御  
明治大学 農学部 金子 賢太郎 先生

座長 北里大学 医療衛生学部  
内藤 由紀子 先生

私たちは最近、母乳含有脂質成分による脳機能制御効果を発見した。さらに、その脂質成分を含む食用油脂について、個体におけるエネルギー代謝や食欲、レプチン感受性、糖代謝、運動機能、睡眠の質等への影響を見出した。本講演では、これらの結果について概説していきたい。

17:30 2. 妊娠期における必須脂肪酸摂取バランスが仔の行動に及ぼす影響  
広島大学 大学院医系科学研究科 酒寄 信幸 先生

座長 食品薬品安全センター  
立花 滋博 先生

現代の多くの国々においてn-6脂肪酸摂取は増加し、n-3 脂肪酸摂取は減少している。本講演では、妊娠マウスにおける食中脂肪酸組成の高n-6/低n-3化が仔の将来の行動に及ぼす影響について、私たちの未発表データを中心に話したい。

17:55 3. 魚食普及のための教育戦略：効果的アプローチの一考察  
仙台白百合女子大学 人間学部 大久保 剛 先生

座長 金城学院大学 薬学部  
大原 直樹 先生

本講演では、魚食普及のための栄養教育に焦点を当て、その重要性和効果的な普及方法について考察します。具体的には、魚の栄養価の科学的根拠と、これを活用した教育プログラムの開発について紹介します。

18:20 総合討論

18:55 閉会の辞 食用油脂安全性委員会委員長  
金城学院大学 薬学部 大原 直樹 先生